

【集計表】生活道路除排雪の在り方検討に関するアンケート調査

実施期間：6月26日（金）～8月31日（月）

対 象 者：全区の町内会長、自治会長 計2,157名

調査方法：紙またはWEBによる回答

※構成率（単一回答）：全体（100％）に占める各項目の割合を表します。

選択率（複数回答）：回答者のうち、その項目を選んだ人の割合を表します（合計が100％を超える場合があります）。

回答者数

	中央区	北区	東区	白石区	厚別区	豊平区	清田区	南区	西区	手稲区	未記載	全体
回答数	87	157	116	63	39	127	68	99	129	89	12	986
配布数	254	311	275	141	82	287	101	245	272	189	0	2157
回答率	34.3%	50.5%	42.2%	44.7%	47.6%	44.3%	67.3%	40.4%	47.4%	47.1%	—	45.7%

問1 排雪支援制度の利用状況について伺います。あてはまるものを1つだけ選んでください。

C-NO	選択枝	中央区	北区	東区	白石区	厚別区	豊平区	清田区	南区	西区	手稲区	未記載	全体	構成率
ア	パートナーシップ排雪制度を利用している（一部実施も含む）	69	127	92	47	29	100	49	46	100	71	7	737	74.7%
イ	市民助成トラック制度を利用している（一部実施も含む）	1	7	0	3	0	0	0	3	1	5	0	20	2.0%
ウ	どちらも全く利用していない・利用するのをやめた	16	14	20	11	8	25	12	39	20	9	5	179	18.2%
エ	分からない	1	1	1	0	1	0	1	3	3	1	0	12	1.2%
オ	その他	0	8	3	2	1	2	6	8	5	3	0	38	3.9%
	回答数	87	157	116	63	39	127	68	99	129	89	12	986	100.0%

問2 問1で「ア・イ」を選んだ方にお聞きします。排雪支援制度の実施にかかる地域の費用負担が貴会の活動や運営において、どの程度負担になっているか、あてはまるものを1つだけ選んでください。

C-NO	選択枝	中央区	北区	東区	白石区	厚別区	豊平区	清田区	南区	西区	手稲区	未記載	全体	構成率
ア	非常に負担が大きく、他の活動を制限しなければならない	5	20	9	7	6	6	4	7	9	9	0	82	10.8%
イ	負担は大きいが、何とかやりくりできている	39	92	60	28	18	64	29	27	62	49	5	473	62.6%
ウ	それほど負担になっていない	20	16	17	12	4	20	10	9	24	14	1	147	19.4%
エ	全く負担になっていない	4	4	3	2	0	6	3	5	5	3	1	36	4.8%
オ	分からない	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	0.3%
カ	その他	1	2	3	0	1	4	2	1	1	1	0	16	2.1%
	回答数	69	134	92	50	29	100	49	49	101	76	7	756	100.0%

問3 問1で「ウ」を選んだ方にお聞きします。パートナーシップ排雪制度や市民助成トラック制度を利用していない理由として、あてはまるものをいくつか選んでください。(複数選択可)

C-NO	選択枝	中央区	北区	東区	白石区	厚別区	豊平区	清田区	南区	西区	手稲区	未記載	全体	選択率
ア	費用負担が大きく、町内会・自治会の予算や積立金では賄えない	3	2	6	4	1	5	7	7	6	3	2	46	26.9%
イ	役員等（担当者）の事務手続きなどの負担が大きい	3	0	1	0	0	1	2	4	1	0	2	14	8.2%
ウ	費用負担をする世帯・しない世帯があり、公平性を保てない	5	3	5	3	2	5	7	9	5	2	2	48	28.1%
エ	制度を利用するための地域内の合意形成が困難	4	2	2	3	2	3	4	8	3	1	0	32	18.7%
オ	民間業者と排雪契約をしている世帯が多く排雪の必要がない	3	2	3	1	5	4	7	9	4	2	1	41	24.0%
カ	幹線道路に面している世帯が多く、制度利用しなくても排雪が行われる	3	5	1	1	1	3	1	6	3	3	1	28	16.4%
キ	排雪が行われなくても日常生活に大きな支障が無い	1	2	1	1	0	4	1	6	2	0	0	18	10.5%
ク	道路幅が狭いなど、制度を利用したくても排雪作業が困難	3	0	1	0	0	2	2	3	2	0	1	14	8.2%
ケ	制度自体の存在や利用方法を知らなかった	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	3	1.8%
コ	その他	6	4	5	3	2	7	1	12	9	3	1	53	31.0%
サ	特になし	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	1.2%
	回答数	31	20	25	16	13	35	32	67	36	14	10	299	—
	回答者数	15	14	20	9	8	23	12	37	19	9	5	171	100.0%

問4 今年2月から実施した、生活道路の緊急排雪の作業時期はいつ頃でしたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

C-NO	選択枝	中央区	北区	東区	白石区	厚別区	豊平区	清田区	南区	西区	手稲区	未記載	全体	構成率
ア	2月上旬	15	33	19	5	11	7	19	11	17	12	2	151	16.0%
イ	2月中旬	20	48	34	11	13	33	19	19	31	19	1	248	26.2%
ウ	2月下旬	24	34	42	23	10	40	16	25	38	34	2	288	30.4%
エ	3月上旬	11	24	10	12	0	17	6	4	19	14	2	119	12.6%
オ	分からない（市民助成トラックによる排雪を実施したを含む）	13	7	9	4	2	16	6	22	12	7	2	100	10.6%
カ	その他	3	6	1	5	2	6	0	13	2	1	1	40	4.2%
	回答数	86	152	115	60	38	119	66	94	119	87	10	946	100.0%

問5 緊急排雪では、パートナーシップ排雪や市民助成トラックによる排雪作業とは異なり、スピードを重視した必要最低限の作業を実施しました。「緊急排雪が終わった後」の道路状況について、車両や歩行者の通行に支障はありましたか。作業後の道路状況として、あてはまるものを1つだけ選んでください。

C-NO	選択枝	中央区	北区	東区	白石区	厚別区	豊平区	清田区	南区	西区	手稲区	未記載	全体	構成率
ア	作業後は、全く支障がなかった	26	45	25	7	8	27	17	14	37	13	5	224	23.3%
イ	作業後は、大きな支障がなかった	36	72	57	28	19	45	25	40	48	38	4	412	42.9%
ウ	作業後も、少し支障があった	18	21	19	19	10	33	16	18	25	24	0	203	21.1%
エ	作業後も、大きな支障があった	2	6	10	5	0	4	3	6	2	3	2	43	4.5%
オ	分からない	3	6	4	3	2	11	4	12	6	6	1	58	6.0%
カ	その他	1	3	1	1	0	4	1	4	4	2	0	21	2.2%
	回答数	86	153	116	63	39	124	66	94	122	86	12	961	100.0%

問6 問5で「ウ・エ」を選んだ方にお聞きます。緊急排雪後、具体的にどのような支障がありましたか。あてはまるものをいくつでも選んでください。(複数選択可)

C-NO	選択枝	中央区	北区	東区	白石区	厚別区	豊平区	清田区	南区	西区	手稲区	未記載	全体	選択率
ア	通行幅が狭く、車両の通行が難しかった	5	16	11	12	2	14	5	8	13	12	2	100	41.0%
イ	路面の段差や凸凹・ザクザク路面により、車両の立ち往生が発生した	8	14	13	10	2	14	5	9	10	9	1	95	38.9%
ウ	交差点の雪山が高く、左右の安全確認が難しかった	8	17	19	15	5	19	15	10	13	19	0	140	57.4%
エ	路面状況が悪く、歩行するのが難しかった	9	10	4	7	2	4	1	7	7	2	1	54	22.1%
オ	その他	2	0	6	3	2	4	1	4	3	3	0	28	11.5%
	回答数	32	57	53	47	13	55	27	38	46	45	4	417	—
	回答者数	20	27	29	24	10	36	19	23	27	27	2	244	100.0%

問7 緊急排雪では、作業スピードを最優先するため、パートナーシップ排雪のように町内会ごとの作業にとらわれることなく、広域的な作業を実施いたしました。そのため、具体的な作業日程を事前にお知らせすることが難しい状況でした。このことについて、地域活動や住民生活にどの程度影響がありましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

C-NO	選択枝	中央区	北区	東区	白石区	厚別区	豊平区	清田区	南区	西区	手稲区	未記載	全体	構成率
ア	全く影響はなかった	7	14	12	6	5	11	9	10	17	2	0	93	9.6%
イ	大きな影響はなかった	39	60	49	21	17	39	26	43	49	27	6	376	38.8%
ウ	少し影響があった	28	58	40	23	10	49	22	20	38	39	4	331	34.2%
エ	大きな影響があった	7	14	8	8	2	10	3	4	10	10	0	76	7.9%
オ	分からない	3	4	7	5	3	12	4	16	7	7	2	70	7.2%
カ	その他	1	5	0	0	2	3	3	2	4	2	0	22	2.3%
	回答数	85	155	116	63	39	124	67	95	125	87	12	968	100.0%

問8 問7で「ウ・エ」を選んだ方にお聞きます。どのような点で作業日程に関する情報が必要でしたか。あてはまるものをいくつでも選んでください。(複数選択可)

C-NO	選択枝	中央区	北区	東区	白石区	厚別区	豊平区	清田区	南区	西区	手稲区	未記載	全体	選択率
ア	住民からの問い合わせに対して、作業の見通しを説明するため	29	59	42	28	10	46	22	14	37	40	3	330	83.5%
イ	日常生活の予定（外出や来客、送迎など）を決めるため	8	24	15	4	4	19	7	9	16	16	1	123	31.1%
ウ	ごみ収集に関して、住民への周知や清掃事務所との調整を行うため	5	32	12	6	2	8	3	6	21	16	0	111	28.1%
エ	町内会行事や地域活動などの予定（延期・中止）を判断するため	2	2	1	0	4	1	2	2	3	2	0	19	4.8%
オ	道路への雪出しや路上駐車を控えるよう、住民へ周知するため	15	38	22	14	1	31	13	10	21	24	1	190	48.1%
カ	その他	2	4	1	0	0	5	0	2	5	3	0	22	5.6%
	回答数	61	159	93	52	21	110	47	43	103	101	5	795	—
	回答者数	34	69	48	30	12	58	24	22	47	47	4	395	100.0%

問9 現在、本市では除排雪の市民ニーズが高い生活道路において、持続可能かつ公平な除排雪を実現するため、作業可能な全ての生活道路を対象として排雪作業を行う場合、どのような作業が可能か検討しています。この検討にあたって重要と考えるものは何ですか。あてはまるものをいくつでも選んでください。(複数選択可)

C-NO	選択枝	中央区	北区	東区	白石区	厚別区	豊平区	清田区	南区	西区	手稲区	未記載	全体	選択率
ア	排雪作業の公平性の確保(公共排雪への移行)	59	104	72	37	30	75	54	61	80	56	7	635	68.2%
イ	従来制度のような地域の自主性の確保(パートナーシップ排雪等の制度継続)	34	52	41	27	3	38	8	21	39	22	3	288	30.9%
ウ	地域の費用負担の改善	18	71	49	22	18	34	29	33	43	33	2	352	37.8%
エ	作業後の車両や歩行者の通行環境	22	48	45	22	15	49	32	43	40	32	5	353	37.9%
オ	その他	4	7	4	2	2	10	4	3	7	8	0	51	5.5%
	回答数	137	282	211	110	68	206	127	161	209	151	17	1679	—
	回答者数	81	151	111	59	38	121	67	89	118	85	11	931	100.0%

問10 作業可能な全ての生活道路の排雪を公共で行う場合には、市の財政負担の増加が見込まれます。その対応としてあなたが重要と考えるものは何ですか。あてはまるものをいくつでも選んでください。(複数選択可)

C-NO	選択枝	中央区	北区	東区	白石区	厚別区	豊平区	清田区	南区	西区	手稲区	未記載	全体	選択率
ア	財政負担の増加を抑制する、効率的な作業方法の検討	48	98	75	36	28	67	45	53	71	54	7	582	62.4%
イ	財政負担の増加を抑制する、除排雪水準の設定	43	61	45	22	17	44	32	41	48	34	1	388	41.6%
ウ	財政負担の増加に応じて、市民負担を求める仕組みづくり	24	62	37	33	12	57	22	27	50	38	7	369	39.6%
エ	その他	5	11	13	3	3	14	5	7	10	5	0	76	8.2%
	回答数	120	232	170	94	60	182	104	128	179	131	15	1415	—
	回答者数	80	151	113	58	38	121	67	90	119	84	11	932	100.0%

問11 その他、本市の雪対策や今後の生活道路除排雪の在り方について、日頃感じていることやご意見・ご要望等がございましたら、ご自由にご記入ください。

※原文の主旨を損なわない範囲で、一部文言を調整・省略

1. 全額公費負担による除排雪の実施要望
<p>・生活道路は、住人だけでなく、不特定多数の方が利用する場所なので、町内会毎ではなく、札幌市で行うべきだと思います。町内会毎に負担額が異なる事や、支払わない方がいるのが不平等だと思います。札幌市が行うことで、税金が増える事になったとしても、その方が平等だと思います。</p> <p>・町内会会員のみ負担するパートナーシップ排雪制度は廃止し、市民全体で負担する制度に変えてもらいたい。</p> <p>・「生活道路の排雪費は、町内会費の割合が高く、本来の町内会活力の制限につながっている。町内会の加入割合が、どんどん低下している中で、会員が非会員の分も負担している。これは、公平性に反するものである。</p>
2. 従来のパートナーシップ排雪制度の継続
<p>・多少の問題があっても、今冬の排雪を継続してもらいたいと思います。今までのパートナーシップ排雪を考えると各町内会の若干の費用負担も理解できます。継続を強く要望いたします。</p> <p>・現行のパートナーシップ排雪で満足していますので制度の継続を希望します。町内会の費用負担がこれ以上上がらないことを望みます</p>
3. 作業日程・スケジュールの周知
<p>・パートナーシップ排雪ではある程度日時が決まっており、会員説明がありましたが、市が行った場合はいつやるのかははっきりしませんでした。作業前日の連絡では住民へのゴミ出し周知が困難である。</p>
4. 緊急車両・生活インフラ車両の通行幅確保
<p>・救急車や消防車、ごみ収集車が支障なく通行できる最低限の道路幅は確保すべきです。</p>
5. 除排雪作業の効率化
<p>・近隣会と隣接する町内会は生活道路が入り組んでおり、狭めたり行き止まりがあったりします。パートナーシップ排雪の時はそれぞれ日程ちがうため（中略）町内会ごとのよりたとえば区画内を同時にやっていただいたほうが合理的と思います。</p>
6. 交差点付近の安全確保
<p>・交差点付近に最も高く雪が残され、見通しが悪いため常に事故の危険を感じています。交差点やカーブ周辺の優先的な拡幅・排雪を実施してください。</p>
7. その他
<p>・統一の除排雪作業になっていくことには賛成の方向ですが、パートナーシップ排雪制度の選択肢も2～3年残していただき、段階的に移行していただいた方が、町内会員の意識もスムーズに変わっていくと感じます。</p> <p>・当地区は特に高齢者が多く、また坂道のため、道路を安全に歩行できるようにする必要があります。老老介護世帯が多い中、多雪のため「ゴミ出し」だけでも非常に大変であり、地域での雪かきにも限界があります。</p>